月刊みんぱく 2014 6月号

編集後記

この編集後記を執筆している現在、ヨーロッパにいる。ユーロヴィション・ソングコンテストのフィナーレがコペンハーゲンで開催され、ヨーロッパ中に中継された。いうなれば欧州歌合戦なのであるが、現在ではイスラエル、トルコ、アゼルバイジャンなども参加国に含まれるので、かなり拡大解釈された「ヨーロッパ」といえよう（ちなみに、「欧州放送連合の正加盟国」に参加権があるらしい）。欧州懐疑主義の高まりが懸念され、政治経済的な軋轢を抱えながらも、テレビの普及の歴史と同じくらいのあいだ、毎年欠かさず開かれているのだから、あっぱれである。

競い合いながらも楽しむという精神はアジアにもある。本号の特集記事にあるように、朝鮮語では「大同ノリ」といい、こうした遊びは人びとの気持ちをひとつにする。モンゴルからインド、はては西アジアの国々までが参加する「アジアヴィジョン」歌謡祭が実現したら、まさにバラエティー、多様性に富んでさぞかし楽しいだろう、と想像してみる。

調べてみると実際、アジア太平洋放送連合が同様の歌謡祭を昨年10月にハノイで開いたそうだが、まったく知らなかった。

（山中由里子）

●表紙：薬だんす　標本番号 H0210009　地域：韓国、ソウル市

次号の予告

特集

沖縄のくらし（仮）

※みんぱくウィークエンド・サロンの情報は、13ページに移りました。

みんぱくをもっと楽しみたい人のために――会員制度のご案内

国立民族学博物館友の会

本館展示の無料入館や特別展示の観覧料割引にくわえ、『月刊みんぱく』や会員機関誌『季刊民族学』などの定期刊行物や、毎月の友の会講演会、セミナーなどを通して多様な文化の情報を提供しています。

みんぱくフリーパス

1年間、本館展示へ何度でも無料で入館いただけます（特別展示は観覧料割引）。他にも、みんぱくを楽しむための特典がいっぱいです。

国立民族学博物館キャンパスメンバーズ

みんぱくと大学等教育機関との連携を図り、文化人類学、民族学にふれる学びの場を提供することを目的とした会員制度です。

詳細については、一般財団法人千里文化財団までお問い合わせください。
（電話06−6877−8893／平日9：00～17：00）

月刊みんぱく 2014年6月号
第38巻第6号通巻第441号　2014年6月1日発行

編集・発行　人間文化研究機構 国立民族学博物館
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1
電話　06-6876-2151

発行人　池谷和信
編集委員　山中由里子（編集長）　樫永真佐夫　河合洋尚　庄司博史　菅瀬晶子　丹羽典生　丸川雄三
編集アドバイザー　山内直樹
デザイン　宮谷一款　長岡綾子
制作・協力　一般財団法人 千里文化財団
印刷　能登印刷株式会社

＊本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館広報係にお願いします。
＊本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

交通案内
●大阪モノレール「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車、徒歩約15分。
●阪急茨木市駅・JR茨木駅から近鉄バスで「日本庭園前」下車、徒歩約15分。
●乗用車は、公園内の「日本庭園前駐車場」（有料）から徒歩約5分。「日本庭園前ゲート」横にある民博専用通行口をお通りください。
●タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れできます。

みんぱくホームページ
http://www.minpaku.ac.jp/
みんぱくフェイスブック
http://www.facebook.com/MINPAKU.official/
みんぱくツイッター
http://twitter.com/MINPAKUofficial

国立民族学博物館
National Museum of Ethnology